取扱説明書

日立ウォータークーラー

屋内用

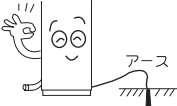
RW-222P形・RW-322P形

このたびは日立ウォータークーラーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

目　次

安全上のご注意

●ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

……「禁止」を表わします。　……「必ず守っていただく行為」を表わします。
……「アース設置」を表わします。　……「分解しないでください。」を表わします。
……「電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。」を表わします。

＊お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

■据え付け上の注意事項

⚠警告（誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

厳守
床が丈夫で水平なところに確実に据え付けてください。
転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。

禁止
水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けないでください。
漏電により、感電や火災の原因になります。

アース設置
アースを確実に取り付けてください。
故障や漏電の時、感電の原因になることがあります。
アース工事は、必ず販売店に依頼してください。

厳守
定格15Ａ以上のコンセントを単独で使ってください。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

⚠注意（誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

厳守
専用の漏電しゃ断器を設置してください。
お買上げの販売店又は専門業者に依頼してください。漏電しゃ断器が取り付けられていないと感電の原因になることがあります。

禁止
油・可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないでください。
万一漏れてウォータークーラーの周辺に溜ると、発火の原因になることがあります。

■使用上の注意事項

⚠警告（誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

禁止
電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるいときは、使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になることがあります。

厳守
電源プラグはコンセントに刃の根元まで確実に差込み、ほこりが付着しないよう定期的に清掃してください。
異常発熱や火災の原因になることがあります。

禁止
電源プラグをウォータークーラーの背面で押し付けないでください。
電源プラグを傷付け、感電や火災の原因になることがあります。

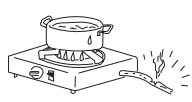
禁止
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因になります。

禁止
本体に水をかけないでください。
電気部品に水がかかると感電や火災の原因になります。

■使用上の注意事項（つづき）

⚠警告（誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

禁止
定格電圧（単相100V）以外で使わないでください。
定格電圧以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になることがあります。

禁止
製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。
転倒・落下によりケガや破損の原因になることがあります。

禁止
可燃性スプレーを近くで使わないでください。
電気接点のスパークで引火する恐れがあります。

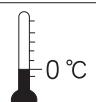
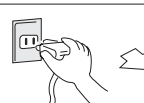
厳守
可燃性ガスなどのガス漏れがあったときには、ウォータークーラーやコンセントには手を触れず、窓を開けて換気してください。
引火爆発し、火災や火傷の原因になることがあります。

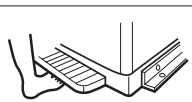
プラグを抜く
焦げ臭いなどの異常がある場合は、すぐに運転を停止して、電源プラグを抜き、お買上げの販売店又は、メーカー指定のお客様ご相談窓口に相談ください。
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

禁止
空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないでください。
内部でファンが高速回転しておりますので、ケガの原因になります。
吹出口や吸込口に触らないでください。端面で指をケガする恐れがあります。

⚠注意（誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

禁止
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、また、重い物を乗せたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。
電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。

プラグを持つ
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

厳守
給水源に貯水槽や浄化装置がある場合は、水質にご注意ください。
雑菌により健康を害するおそれがあります。

厳守
冬期など周囲温度が氷点下になるときには、水抜きをしてください。
配管系に水が残っていると凍結し、配管を破損させて水漏れの原因になります。

厳守
長期間ご使用にならない時は、必ず水抜きをし電源プラグをコンセントから抜いてください。
水の腐敗や絶縁劣化による感電や漏電、火災の原因になります。

厳守
毎日一回、必ず5分以上通水してください。又、定期的に（月に一回程度）タンク内を洗浄してください。
水が腐敗する原因となることがあります。

厳守
素足でペダルを使用する場合は、ペダルとのはさまれにご注意ください。
ペダルの下にはさまれケガの恐れがあります。

■修理時の注意事項

⚠警告（誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの）

分解禁止
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作して、ケガをすることがあります。

各部の名称と働き

■ノズル

■ボタン
押すと、ノズルから
飲料水が出ます。

■水受皿

■前パネル

■外箱

■前カバー

■固定金具（付属2個）
本体を床面に固定するときに使用します。
（☞5ページ）

■ペダル
踏むと、ノズルから
飲料水が出ます。

■放熱グリル（吹出口）

■配管内排水バルブ
（不付）

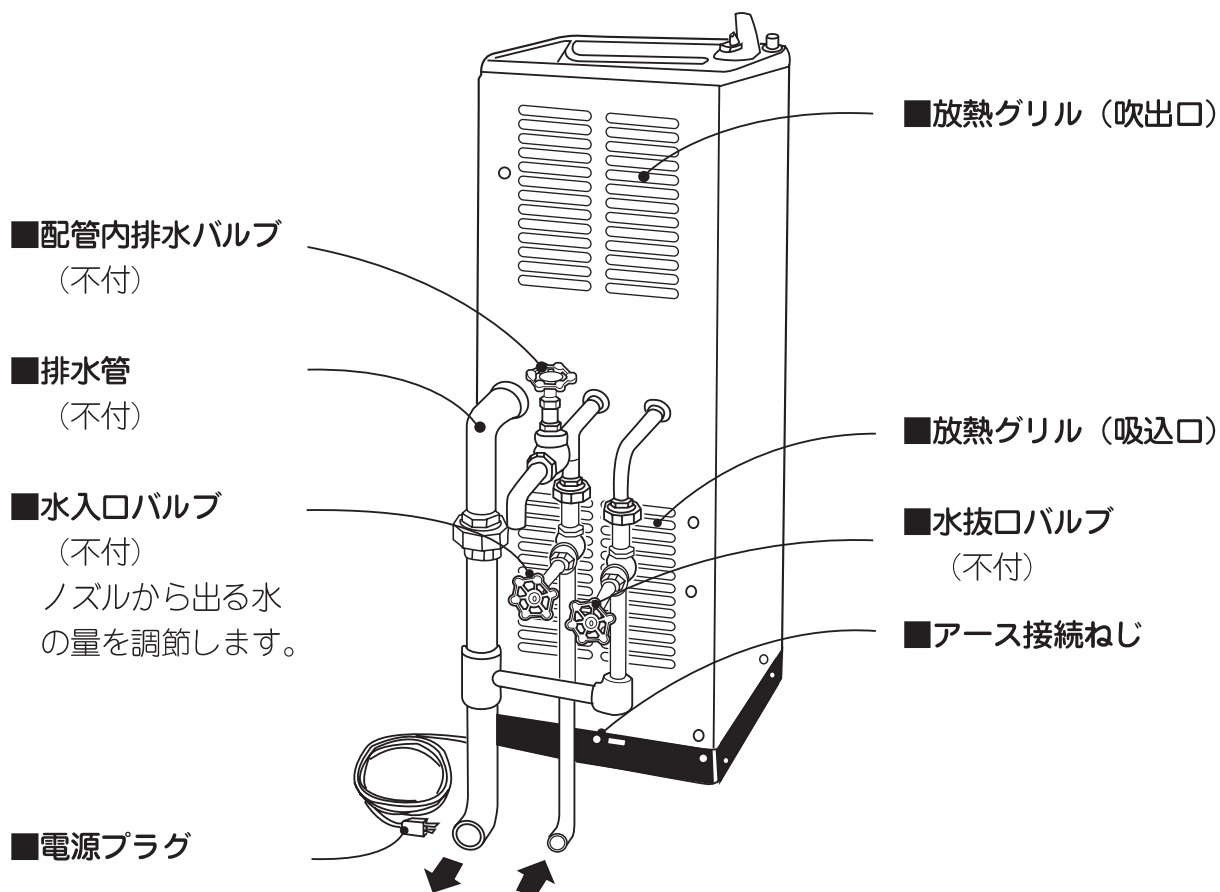
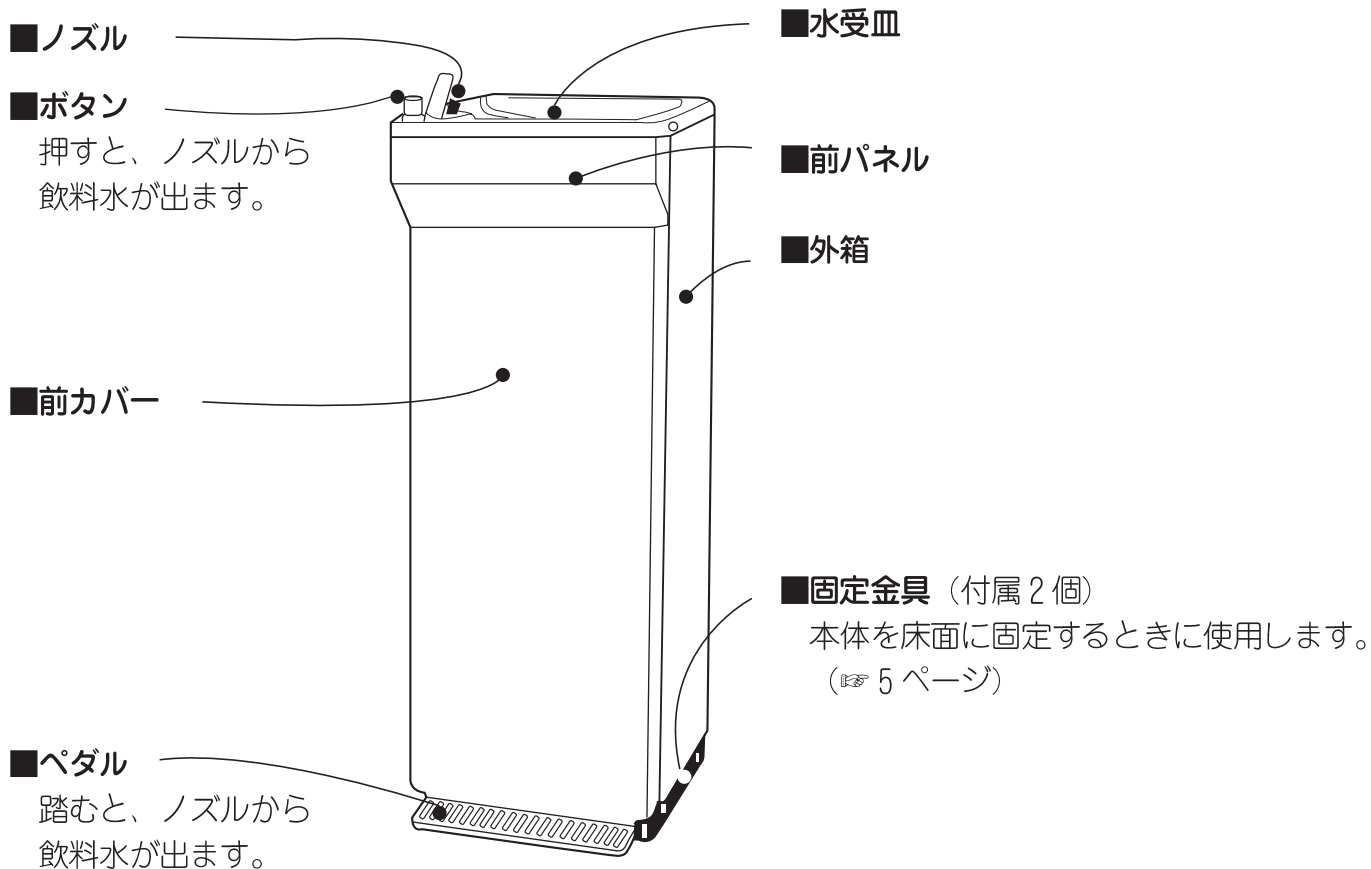
■排水管
（不付）

■放熱グリル（吸込口）

■水入口バルブ
（不付）
ノズルから出る水
の量を調節します。

■水抜口バルブ
（不付）

■アース接続ねじ

■電源プラグ

※背面図の配管接続は、据付工事の一例です。

据え付けについて

据付工事は専門の技術が必要ですので、お買い求めの販売店又は工事店にご依頼ください。
なお、費用や据付場所の選定は、販売店か工事店にご相談ください。

●給水源には必ず水質基準（厚生省令第69号）に適合した飲料水をご使用ください。
●給水圧はゲージ圧0.05～0.7MPa の範囲内でお使いください。

⚠警告

●据付工事は専門業者に依頼する。
お客様ご自身で据付工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災の原因になります。

据付場所について

1 床がじょうぶで水平なところ
●据え付けが不安定ですと、振動や騒音の原因になります。

2 熱気の少ないところ
●直射日光やコンロなどの熱影響を受けますと、冷却力が弱くなります。
●周囲温度30℃以下のところに据え付けてください。なお、40℃まではご使用になれますが、冷却力が弱くなります。

3 湿気の少ないところ
●湿気の多いところや、水のかかるところに据え付けますと、絶縁が悪くなったり、さびたりするおそれがあります。

4 据付面が濡れても差し支えないところ
●湿気が高いときは配管などの表面に露がつき滴下することがあります。

5 排水しやすいところ

⚠警告

●湿気の多いところや、水のかかるところに据え付けない。
絶縁劣化による感電・漏電・発火の原因になります。

万一の場合を考えて、水の流出により、危険が生ずるおそれのある場所や、高価な品物を汚損するおそれのある場所への据え付けはさけてください。

⚠注意

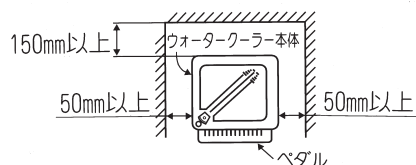
●床がじょうぶで水平なところに据え付ける。
据え付けに不備があると水漏れ、転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。

●周囲温度が０℃以下になり凍結するおそれのある場所へは据え付けない。
周囲温度が０℃以下になり凍結するおそれがあるときは必ず水抜きをしてください。給水管の破損により水漏れし、周囲（家財など）を濡らす原因になることがあります。

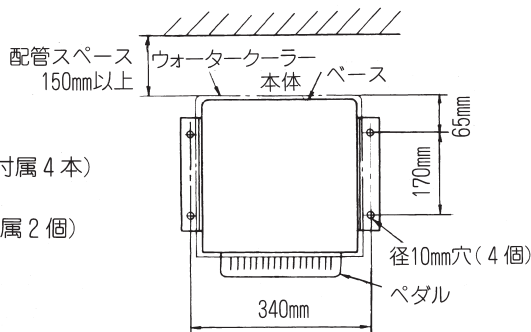
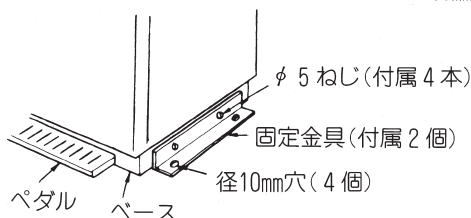
●据付面が濡れても差し支えないところに据え付ける。
給排水の水漏れや、結露水の発生から周囲（家財など）を濡らす原因になることがあります。

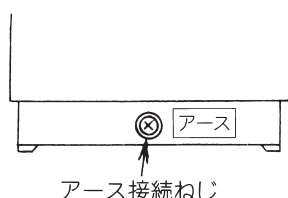
放熱のためのすき間について

●ウォータークーラーの周囲には、図のようなすき間をとってください。すき間をとりませんと、冷却力が弱くなり電気代のむだにもなります。
●放熱グリルの周囲は、カバーなどで覆わないでください。

150㎜以上
ウォータークーラー本体
50㎜以上
50㎜以上
ペダル

本体を床面に固定するとき

●転倒防止のため、ベースの両側面に付いている固定金具を図のように反転して取り付け、市販のM８アンカーボルト等を使用して床面に固定してください。

配管スペース 150㎜以上
ウォータークーラー本体
ベース
65㎜
170㎜
径10㎜穴（４個）
ペダル
340㎜

アース接続について

●万一、漏電した場合の感電防止と機械の保護のために必ず正しいアースをしてください。アースはＤ種接地工事（電気設備基準で定める接地抵抗100Ω以下のもの）が必要です。お買い求めの販売店に依頼してください。
●アース線は背面にあるアース接続ねじに接続してください。

⚠警告

●アース工事を必ず行う
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

お使いになる前に

前パネルのはずしかた、取り付けかたについて

前パネルは次のようなときにはずします。
- ボタン連続レバーをセットするとき（☞7ページ）
- 水抜きをするとき（☞8ページ）

前パネルのはずしかた

前パネルは図1のように前パネルの爪が外箱の角穴に掛かって取り付いています。前パネルをはずすときは次の手順で行います。

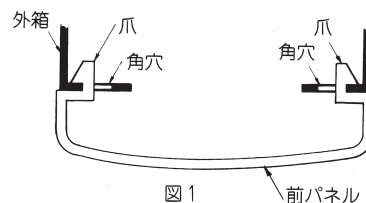
図1

1 前パネルの左右どちらかの側面の ■ マークを手で軽くたたくようにして内側に押し（図2）、前パネルの爪を外箱の角穴からはずし（図3）、手前下方に下げます（図4）。

図2

図3

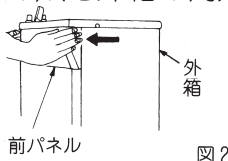
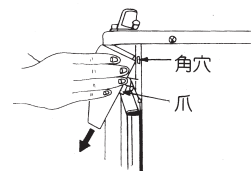
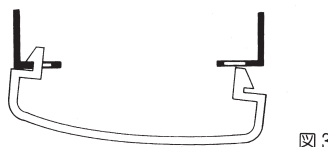



図4

2 爪をはずした側に横にずらし（図5）、手前下方に下げます（図6）。

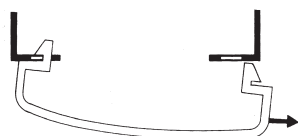



図5

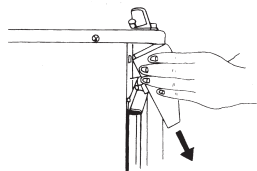



図6

前パネルの取り付けかた

前パネルを取り付けるときは次の手順で行います。

1 前パネルの爪を外箱の角穴に合せ両側面を内側に押します。（図7）

2 そのまま後方に押し付け、前パネルの爪を箱の角穴に確実に入れます。

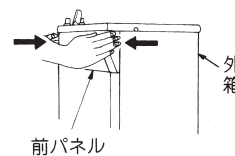



図7

冷却タンク内の洗浄

据え付け当初は、水に配管などのにおいが移ることがあります。においが消えるまで次の手順でじゅうぶん水を流してください。

1 水抜口に接続している水抜口バルブを開けます。

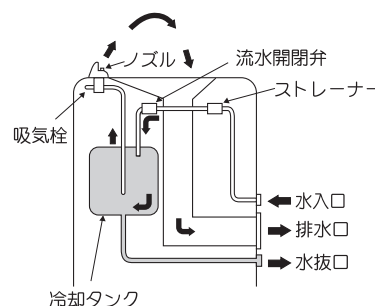
2 水入口に接続している水入口バルブを開けます。
（各部の名称は、☞4ページ）

3 ボタン連続レバーをセットします。（☞7ページ）
（冷却タンク内および配管内を水が通過し、洗浄されます。）

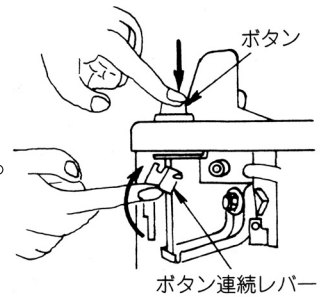
4 ボタン連続レバーを外します。

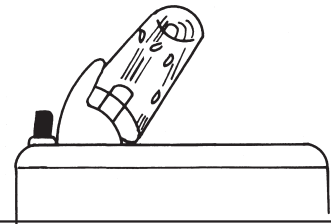
- ●ボタン連続レバーをセットする代わりに、ペダルを踏み続けるか、ボタンを押し続けても結構です。

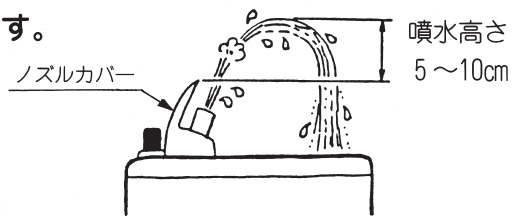
> ●タンク内の洗浄は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

<水の流れ系統図>

……お使いになる前に（つづき）

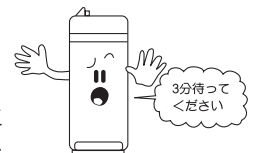
ボタン連続レバーのセットのしかた

1 前パネルをはずします。（前パネルをはずしかたは、☞ 6 ページ）
2 図のようにボタンを押したまま、ボタン連続レバーを上方に90度回します。
3 そのままボタンを離しますと、ボタン連続レバーがセットされます。
●再度ボタンを押しますと、ボタン連続レバーがはずれます。

冷却タンクへの給水

冷却タンクなどの洗浄が終わりましたら、水抜口バルブを閉めて再度ボタン連続レバーをセットしてください。冷却タンク内に水が入るとノズルからタンク内の空気が水と混じって噴出されます。正常な噴水になるまで、図のようにコップをノズルにかぶせ水の飛び散りを防いでください。

ノズルから出る水量調節

ノズルから出る水の量の調節は水入口バルブの開閉で行います。
（☞ 4 ページ）
噴水の高さはノズルカバーの上端より 5 ～10㎝が適切です。
（給水圧はゲージ圧0.15～0.7MPa の範囲内での調整です）

このようなことにもご注意を

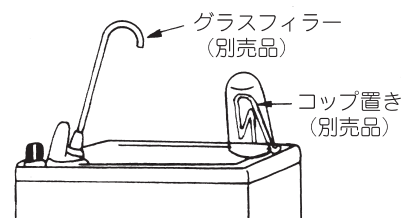
1 断水のときは
●断水が予告されたり、断水に気付いたときは、水入口バルブを閉めてください。水入口バルブを開けておくと、通水されたときに赤水が出て、“詰まり”の原因になることがあります。

2 いったん運転を停止したら
●いったん停止したあと、運転を開始するまで 3 分以上間をおいてください。すぐに運転を開始しますと運転がうまく行われず、ガタガタ音がすることがあります。万一そのような状態になったときは、すぐに運転を停止させ、 3 分以上間をおいてから再び運転を開始すれば正常に運転します。

3 改造してご使用にならないでください。
●ノズルからさらに配管を延長したり、その配管にバルブを接続してお使いになりますと、冷却タンク内に大きな圧力がかかり、タンク亀裂・水漏れのおそれがあります。

4 冬期の凍結について
●冬期など周囲温度が 0 ℃以下になり凍結のおそれがあるときは、必ず冷却タンクや配管の水抜きをしてください。（詳細は 8 ページの「水抜きのしかた」をごらんください。）
水抜きをしませんと冷却タンクや配管が破損するおそれがあります。

ご使用方法

1 運転開始

電源プラグをコンセントに差し込むと運転を開始しますが、冷却タンク内の洗浄、冷却タンク内への給水作業が必要です。冷却タンク内への給水（☞7ページ）が完了後、飲みごろの水温（25℃→10℃）になるまでに約30分かかります。その後ご使用できます。

2 飲料水の取りだしかた

ペダルを踏むまたは、ボタンを押すと、ノズルから飲料水がでます。

●別売品として、便利なグラスフィラーとコップ置きを用意しています。お買求めの販売店にご注文ください。（別売品については☞12ページ）

衛生的にお使いいただくために

衛生的にお使いいただくために、次のことを励行してください。

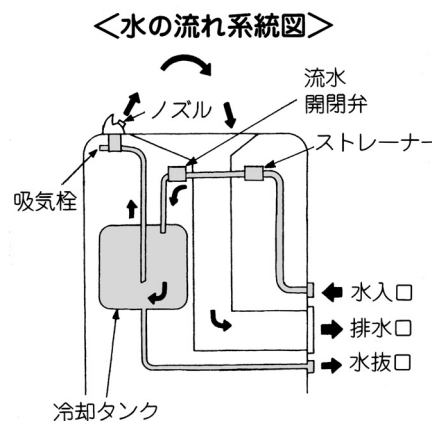
■毎日1回通水してください。

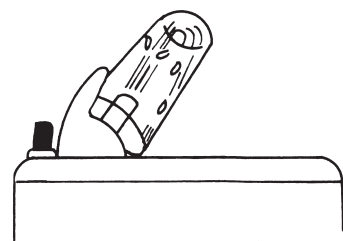
新鮮な水をお飲みいただくため、毎日使用開始30分前に、約5分以上ノズルから水を流してください。

■毎月1回冷却タンク内を洗浄してください。（洗浄のしかたは、☞6ページ）

水抜きのしかた

周囲温度が0℃以下になって凍結するおそれがあるとき、または1週間以上ご使用にならない場合は次の手順で行います。

1．電源プラグをコンセントから抜きます。
2．水抜口バルブを開けます。
3．前パネルをはずし、（前パネルのはずしかたは、☞6ページ）、吸気栓を反時計方向に回して緩めます。（約3分ほどで冷却タンク内の水が排水されます。）
4．水入口バルブを閉め、配管内排水バルブを開けます。
5．ペダルを10秒ほど踏みつづけペダルを約10秒ほど踏みつづけます。（配管内の水が排水されます。）
- 「水抜き」が終わりましたら、2～3日そのままにして内部を乾燥させます。乾燥後は水抜口バルブを閉めてください。
- ほこりよけの簡単なカバーをかぶせておきますと安心です。なお、機械部分への注油は必要ありません。

運転を再開するときは

- 水入口バルブおよび水抜口バルブを開け、ボタン連続レバーをセットし、5分以上冷却タンク内を洗浄してください。
- 水抜口バルブを閉めてください。冷却タンク内に水が入るとノズルからタンク内の空気が水と混じって噴出されます。正常な噴水になるまで、図のようにコップをノズルにかぶせ水の飛び散りを防いでください。
- ボタン連続レバーをはずし、電源プラグをコンセントに差し込んでください。運転が再開されます。

お手入れと点検について

お手入れの方法

ウォータークーラーを長持ちさせるために定期的にお手入れしてください。
お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

本体表面のお手入れ

●柔らかい布でふいてください。
汚れのひどいときは柔らかい布に中性洗剤を入れたぬるま湯をふくませてふいたあと洗剤分が残らないようきれいな水をふくませた柔らかい布でふきとってください。

●直接水をかけないでください。
水がかかると絶縁が悪くなったりさびたりします。

●次のようなものは使わないでください。
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・熱湯・たわしなど。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

⚠警告

●濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたりしない。
感電の原因になります。

●水をかけない。
電気部品の絶縁が悪くなり、感電・火災の原因になります。

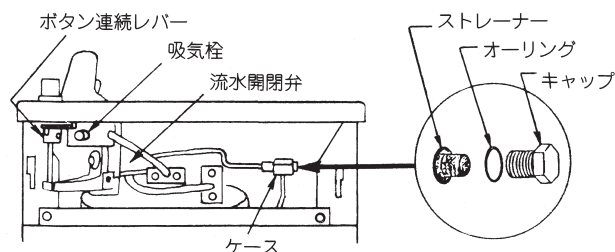
●電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふきとる。
ほこりでショートしやすくなり、火災の原因になります。

●電源コードや電源プラグが傷んでいたりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因になります。

お手入れのポイント

ストレーナーについて

前パネルをはずしますと、ストレーナーが図の位置に組み込まれています。
ストレーナーにごみなどが詰まりますと、水の出が悪くなります。ごみなどが詰まった場合、ピンセットで取り除いてください。
キャップは、ケースとキャップそれぞれにスパナをかけてはずしてください。

●ストレーナーは図の向きで奥まで確実に挿入してください。
●オーリングはキャップの溝に確実に挿入し、キャップ締付け後は水漏れを確認してください。

冷却タンク内

●毎月１回冷却タンク内の洗浄をしてください。
詳しくは６ページの「冷却タンク内の洗浄のしかた」をごらんください。

水飲み口周囲

●ノズルや水受皿などの水飲み口周囲はこまめにお手入れください。

定期的に点検しましょう

安心してご使用いただくために、半年～１年に１度定期的に次のような点検を行ってください。
そのときもしご不審な点がありましたら、すぐお買い上げの販売店にご連絡ください。

●電源プラグは、コンセントにしっかり入っていますか？
●電源プラグに異常な発熱などありませんか？
●電源コードにき裂や、すり傷がありませんか？
●本体背面の放熱グリル周囲にほこりなどがたまっていませんか？
●給水管・排水管に水漏れはありませんか？
●アース線は切れたり接続が緩んでいませんか？

サービスを依頼されるときは

故障かなと思ったらまず次のことをお調べください。

●下記のことをお調べになり、それでもぐあいの悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

状況	次の点をお調べください
まったく冷えないとき	①電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか？ ②配電盤の漏電しゃ断器やヒューズが切れていませんか？ ③停電ではありませんか？
よく冷えないとき	①周囲温度が35℃以上あるいは水道の水温が30℃以上になっていませんか？ ②直射日光があたったり、近くにコンロやレンジなどがありませんか？ ③周囲のすき間は適切ですか？ ④放熱グリルをカバーなどでふさいでいませんか？ ⑤放熱グリルにほこりや紙くずがたまっていませんか？
音がうるさいとき	①据付面がしっかりしていますか？ ②据付面が悪くがたついていませんか？ ③ウォータークーラーになにか物がふれていませんか？
水の出が悪いとき	①給水圧が下がっていませんか？ ②ストレーナーにごみなどが詰っていませんか？
水がでないとき	①水入口バルブが開いていますか？ ②断水ではありませんか？ ③給水管が凍結していませんか？

これは故障ではありません

①配管などに露がつくことがあります。
これはコップに水を注いだときまわりに水滴がつくのと同じで故障ではありません。

②ときどき水の流れるような音などがすることがあります。
これは冷凍サイクルの中の冷却液が流れる音（シュー）です。

保証とアフターサービスについて（必ずお読みください）

保証について

●**この商品は保証書付きです。**
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

●**保証期間は、お買い上げの日から１年間です。**
ただし、冷凍サイクル部品は３年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

●**保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。**
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
●**ウォータークーラーの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後8年です。**
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜きお買い上げの販売店に修理依頼してください。
アフターサービスを依頼されるときは、次のことをお知らせください。

お知らせいただきたいこと
形　　名…（RW-△△△）
故障状況…できるだけ詳しく
道　　順…付近の目印も

アフターサービスでお困りの場合は
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店か☞11ページのお客様ご相談窓口へお問い合わせください。

転居されるときは
ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での、日立の家電販売取扱店を紹介させていただきます。

廃棄する場合は
ウォータークーラーを廃棄する場合は、専門業者に依頼してください。
ウォータークーラー内部に冷媒および冷凍機油を充填したまま廃棄すると火災・爆発・環境汚染の原因になります。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は エコーセンターへ	商品情報やお取り扱いについてのご相談は お客様相談センターへ
TEL 0120-3121-68 **FAX 0120-3121-87**	**TEL 0120-3121-11** **FAX 0120-3121-34**
(受付時間) 9：00～19：00（365日）	(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日) 年末年始は休ませていただきます。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

仕　様

形　　名	RW-222P	RW-322P
タンク容量（L）	5	8
外形寸法（mm）	幅340×奥行346×高さ1030	
定格電圧（V）	100	
定格周波数（Hz）	50・60共用	
定格消費電力（W）	230／255	325／360
性　　能（L/h）	16／17	21／23
製品質量（kg）	27	30
付属部品	固定金具（2個）、φ5ねじ（4本）	

●定格消費電力および性能は周囲温度30℃、入口水温度25℃、出口水温度10℃のときの値です。
●／で示す数値は左が50Hz、右が60Hz の値です。
●本仕様は日本国内の使用においてのみ適用するものです。

別売品

●グラスフィラー　①コップ用　パーツNo．RW-200P 011
②水差し用　パーツNo．RW-200P 012

●コップ置き　パーツNo．RW-200P 013

愛情点検

●長年ご使用のウォータークーラーの点検をぜひ！

このようなことはありませんか

●コゲくさい臭いがする。電源コード、プラグが異常に熱い。
●運転音が異常に高くなる。
●漏電しゃ断器がひんぱんに落ちる。
●その他の異常や故障がある。

▶ コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店に点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・ご購入店を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入年月日	年　　月　　日
ご購入店	
	TEL

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12　電話(03)3502-2111